別記様式第１号の２の２の３（第４条の２の８、第51条の16関係）

（１）　□防火対象物
　　□防災管理対象物　管理権原者変更届出書

（２）　年　月　日

（３）　消防署長　殿

変更前の管理権原者　（４）

住所

氏名（法人の場合は、名称及び代表者氏名）

電話番号

下記のとおり、（１）□防火対象物 □防災管理対象物 の管理権原者を変更したので届け出ます。

記

防火対象物又は防災管理対象物	所在地	（５）		
	名称	（６）		
	複数権原の場合に管理権原に属する部分の名称	（７）		
	用途※1	（８）	令別表第１※1	（９）（　）項
変更後の管理権原者	住所	(10)		
	氏名（法人の場合は、名称及び代表者氏名）	(11)		
	電話番号	(12)		
特例認定を受けた年月日 (13)		□防火対象物　年　月　日 □防災管理対象物　年　月　日		
変更年月日		(14)　年　月　日		
その他必要な事項		(15)		

受付欄※2	経過欄※2

備考　１　この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
　　２　□印のある欄については、該当の□印にレを付けること。
　　３　※１欄は、複数権原の場合にあっては管理権原に属する部分の情報を記入すること。
　　４　※２欄は、記入しないこと。

防火対象物　防災管理対象物　管理権原者変更届出書記入要領

項　　目	記　　入　　内　　容
（１）防火対象物 防災管理対象物	「防火対象物」「防災管理」の文字の該当する□印にレを付けます。
（２）年月日	本届出書を提出する年月日を記入します。
（３）宛先	本届出書を提出する消防署長を記入します。（気仙沼又は南三陸）
（４）変更前の管理権原者	変更前の当該事業所の管理について権原を有する者の住所，氏名，電話番号を記入します。 （法人の場合は法人の住所，名称及び代表者の職，氏名を記入します。）
（５）所在地	当該防火対象物又は防災管理対象物の所在地を記入します。
（６）名称	当該防火対象物又は防災管理対象物の名称を記入します。
（７）複数権原の場合に管理権原に属する部分の名称	権原が複数に渡る場合，該当する部分の事業所名称を記入します。
（８）用途	防火対象物又は防災管理対象物の用途を消防法施行令別表第１に掲げる用途等により記入します。 （例）「ホテル」「事務所」「特定用途の複合」等
（９）令別表第１	防火対象物又は防災管理対象物の用途を消防法施行令別表第 1 に掲げる用途区分及び項区分により記入します。 （例）「（５）項イ」「(15)項」「(16)項イ」等
(10) 住所	変更後の管理権原者の住所を記入します。 （法人の場合は，法人の住所を記入します。）
(11) 氏名	変更後の管理権原者の氏名を記入します。 （法人の場合は，法人の名称及び代表者の職，氏名を記入します。）
(12) 電話番号	変更後の管理権原者の電話番号を記入します。 （法人の場合は法人の代表電話番号を記入します。）
(13) 特例認定を受けた年月日	該当する項目の□印にレを付けます。「認定通知書」における，認定の効力が生じる日を記入します。
(14) 変更年月日	管理権原者が変更となる年月日を記入します。
(15) その他必要な事項	その他必要な事項がある場合に記入します。

※　この届出は，消防法第８条の２の３第５項の規定に基づき，防火対象物又は防災管理対象物の点検及び報告の特例を受けている管理権原者が変更した場合のみ届け出るものです。